

令和 3 年度 農林水産省委託事業

2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会馬術競技場における衛生管理委託事業

海の森公園第 4 回マダニ調査報告書

I. 調査地、調査時期および調査方法

【調査地】

海の森公園

- ・ 駐車場前植林地（厩舎・スタート地点等設置予定場所周辺）
- ・ 公園東側植林地（競技コース予定地周辺）
- ・ 公園西側植林地（競技コース予定地周辺）

【調査時期】

第 4 回調査：令和 4 年 2 月 9 日

【調査方法】

検討会における協議および昨年の調査法に基づき、以下の方法で調査を実施した。

①マダニの採集方法（いずれの調査地も共通）

ア．草上からの採集

調査地の植生上を 70cm×100cm の白色フランネル布を用いて擦過し、付着するマダニを採集した（フランネル布の旗振り法）。

調査日数：1 回の調査は、海の森公園においてそれぞれ 1 日をかけて行った。

調査時間：1 調査地点につき 15～30 分程度、上記採集作業を繰り返した。

時間は調査地点の衛生管理上の重要度や面積により適宜調整した。

調査人数：1 回の調査あたり 6～7 名



旗振り法

イ．リター層（枯葉枯枝層）からの採集

調査地点のリター層をポリ袋に回収して実験室に持ち帰り、恒温器内（25℃）に收容し、ポリ袋上部に集まるマダニを回収した。採集後、約1ヵ月間観察。



リター層採集場所



恒温器内での観察

②採集したマダニの計数、属・種の同定

採集したマダニは、肉眼または実体顕微鏡下で採集数、発育ステージ、性別を確認することとした。マダニの属・種の同定は以下の2つの方法で行うこととした。

ア．形態学的手法による同定

実体顕微鏡下の形態学的特徴から属・種を同定。

イ．分子生物学的手法による同定

16S rDNAに基づく遺伝学的型別（シークエンスタイピング）を行い、属・種を同定。

③その他

毎回のマダニ調査後に有識者を交えた検討会を開催し、採集結果（属・種の同定結果を含む）および調査地点や調査方法について検討を加え、必要があれば修正を加えることとした。

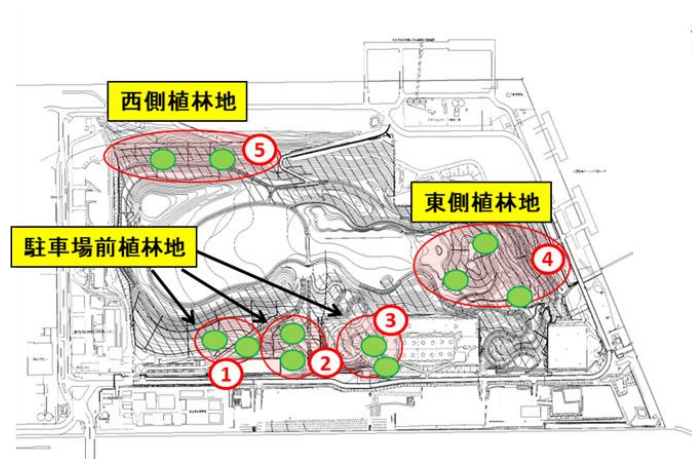
Ⅱ. 調査結果

1) 海の森公園

調査日：第4回 令和4年2月9日

調査場所：

- ・ 駐車場前植林地（厩舎・スタート地点等設置予定場所周辺）
- ・ 公園東側植林地（競技コース予定地周辺）
- ・ 公園西側植林地（競技コース予定地周辺）



フランネル法調査場所を赤丸印で、リター層採集場所を緑丸印で示した。

（フランネル法によるマダニ採集）

調査地点	場所名称	時刻	時間(分)	人数	植生	マダニ採取	気温(℃)	湿度(%)	天候
①	駐車場前植林地西	10:50～11:10	20	6	雑草・樹木(50～100cm)	0	15.2	31.8	晴
②	駐車場前植林地東	11:50～12:05	15	6	雑草・樹木(50～100cm)	0	12.5	26.8	晴
③	駐車場前植林地北	11:15～11:40	25	6	雑草・樹木(50～100cm)	0	14.0	24.8	晴
④	東側植林地	10:10～10:40	30	7	雑草・樹木(50～100cm)	0	11.9	31.5	晴
⑤	西側植林地	12:15～12:35	20	6	雑草・樹木(50～100cm)	0	16.4	24.6	晴

(リター層からのマダニ採集)

調査地点	場所名称	植生	2/14 5日目	2/21 12日目	2/28 19日目	3/7 26日目	3/9 28日目
①	駐車場前 植林地西	雑草・樹木 (50～100cm)	0	0	0	0	0
②	駐車場前 植林地東	雑草・樹木 (50～100cm)	0	0	0	0	0
③	駐車場前 植林地北	雑草・樹木 (50～100cm)	0	0	0	0	0
④	東側植林地	雑草・樹木 (50～100cm)	0	0	0	0	0
⑤	西側植林地	雑草・樹木 (50～100cm)	0	0	0	0	0

調査担当：国際衛生㈱ 犬塚、吉田、大門、木村、岩立、加納、倉持、伏見、岩根、
鈴庄

第4回(2月9日)の調査において、草上およびリター層ともにマダニは採集されなかった。なお、調査当日はコースの一部の芝生が除去されており、植林が実施されていたこと、剪定された枝が集積されている箇所が散見されたこと、及びネコが確認された。

Ⅲ. 写真



東側植林地 (池)



西側植林地



駐車場前植林地



駐車場前植林地 (新設既舎撤去)



芝生跡地の植林



集積された選定済の枝



調査当日に確認されたネコ



フランネル法で採集されたマダニ以外の節足動物



リター層から採集されたマダニ以外の動物

以上